

令和6年度の工事完成検査について

契約検査課では、条件付一般競争入札により契約締結した契約金額 500 万円以上の工事について、地方自治法第 234 条の 2 第 1 項の規定により、海老名市工事成績評定要領に基づく工事完成検査を実施し、成績評定をおこなっています。

1. 工事完成検査実施状況

令和6年度は、61 件の工事検査（完成検査 56 件、出来高検査 5 件）をおこないました。

2. 工事完成検査結果

海老名市工事成績評定要領に基づき、工事成績評定採点を実施した結果、令和6年度の評定点の平均は 77.1 点となりました。

令和6年度の検査の際、特に指摘の多かった事項は次のとおりとなりますので、書類作成の際には留意してください。

【施工計画書】

※ 受注者は工事着手前に施工計画書を作成し、監督員に提出してください。

■ 施工計画書の更新記録の記載がない。

■ 工種毎の施工計画書が作成されていない。

（掲載労働安全衛生法で作業計画等の作成が規定されている事項については、別添〔参考〕参照）

■ 安全管理項目である免許・資格者が整理されていない。

■ 主要資材が整理されていない。（主要資材変更時に多い）

■ 再生資源の利用促進と建設副産物の適正処理方法について、契約期間内に産業廃棄物収集運搬・処分業許可証許可期限切れとなったが、更新書類が添付されていない。

【施工体制通知書】

■ 施工体制台帳の現場代理人及び主任技術者が選任されている場合は、作業員名簿の「※注記」の欄に「現」「主」の記載する必要があるが、これが未記入であった。

■ 作業員名簿の入場年月日、受入教育実施年月日欄の未記入があった。

■ 作業員名簿に記載のない者が入場していた。

■ 各種保険、退職金共済制度欄の未記入があった。

■ 市との契約期間の変更が、下請契約に反映されていないものがあった。

■ 下請契約書面について、記名押印漏れ、会社印のみの押印、約款漏れがあった。

【納入仕様書】

■ 納入仕様書を提出せず、確認を受けていない材料が使用されていた。

■ 納入仕様書材料と検収材料の整合がとれていない。

■ 主要資材であるが、市場単価で積算されたため、検収対象にないものがあった。

■ 契約期間の変更により、当初提出したアスファルト合材や生コンクリートなどの配合計画が期限切れになっていた。

【工事写真】

- 工種毎に撮影している写真について、着工前、施工中、完成が揃っていない。
また、写真撮影箇所が異なっているものがあった。
- 工事看板等の写真がないものはあった。
また、写真があっても、看板等記載内容が確認出来ないものがあった。
- 施工中の状況写真のみ提出（施工後（出来形）状況がない）されているものがあった。

【その他】

- コンクリートの養生期間が不足している工事があった。
- 基礎の寸法・構造が設計と異なっているものがあった。

3. その他

令和6年度は、工事現場における安全管理の不備による、負傷者の発生が複数あったことから、令和7年度は、施工体制及び安全管理の確認に重点を置いた検査を実施し、事故発生ゼロを目指します。

受注者の皆様におかれましても、引き続き工事現場等における適切な安全管理の徹底をお願いいたします。

